

質問者



加藤 博徳 議員

Q

道路特定財源の影響は

A

順調に執行できます

5月13日の改正道路整備財源特例法の成立で、ほぼ従来どおり維持されます。本町の町道筒井徳丸線は当初より1億7千万円増額されます。予定していた道路関係の事業は

問

道路特定財源の法律が、3月末で期切れとなり4月よりガソリン等の価格が下がり、購入者にとって大変喜んだ反面、5月から復活し以前より高い価格となつて消費者に返ってきた。4月の影響が全国で2千億円の減収と報じられているが松前町への影響と今後の対応は。

答

白石町長

昭和49年から暫定税率が適用され、4月30日の衆議院本会議で税制改正法が再可決され、5月1日から暫定税率が復活しました。1ヶ月間の税収減は、国、地方合せて2千100億円、地方分だけでも7百億円の減収が見込まれ、不足分は国が責任を持って対応します。

町内各地の生活道路は安全で安心な道だろうか。短期、中期、長期の計画は。

問

生活道路の改善と確保は



危険ととなり合わせ



いつ舗装されるの

順調に執行できます。これからも国の動きを十分注意しながら松前町に取って必要な道路はつくっていきます。

答

緊急性の高いものから順次実施します

栗田副町長

昭和40年代後半から平成の始めにかけて町道だけでなく生活に密着した道路も地元要望に基づき整備しました。近年は町の財政事情等で幅員4メートル以上や幹線道路、通行量の多い町道に限定して整備しました。地域からは生活道路の拡幅や舗装などの要望が強く、町道整備合せて57ヶ所の要望があります。今年から生活道路についても、松前町地域内道路整備事業実施要綱を策定し順次整備を進めます。平成20年度は約8千万円計上し、要綱に基づき工事実施箇所を選定や工事費用など総合的な判定作業を実施しています。結果は各地区にお知らせします。

答

短期は5年以内

得能まちづくり課長

緊急性というのは短期

問

職員の人材育成と人事評価は



気がるに声をかけてね

であり、5年と言わずに2年ぐらいで実施します。結果は近々出ますから区長さんに実施予定時期をお知らせします。

答

計画的に実施します

中矢総務課長

公務員制度においても

民間企業の考え方、流れを取り入れた改革が行われており、平成18年4月1日に実施された給与制度改正では、勤務成績を一層反映させる趣旨から、努力した者が報われる体系になっており、年功序列の考え方はなくなっています。行政レベルを上げるには、評価も大切だが人材育成が前提となります。他市町に比べ職員数が少ないため、職員の総戦力が不可欠です。職員のレベルアップを図るために階層別研修や能力開発研修など、計画的に実施します。平成19年度からは、課長補佐に係りを超えた事務処理を行う、担当制を本格的に実施しています。研修や職場での指導による職員のレベルアップと人事評価を効果的に組み合わせ、人の話に素直に耳を傾け、自分の力で考え判断する職員を育てます。